

- ② 子育てパスポートが電子化
- ③ 特色ある幼稚園で楽しく学ぶ
- ④-⑤ **特集** 9月はがん征圧月間
病と共に生きる
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ

家族として

ずっと一緒に



9月20～26日 動物愛護週間

ペットはルールを守って正しく飼いましょう。

- ① 繁殖を望まない場合は、不妊・去勢手術を受けさせる
- ② 動物から人へ感染する病気の知識を持つ
- ③ 所有者を明確にするため、鑑札やマイクロチップなどを着ける
- ④ 災害に備える
- ⑤ 一生を終えるまでの間、責任を持って飼養する

生活環境課 ☎225-2750

愛くるしい表情としぐさで、癒やしと笑顔をもたらしてくれる動物。動物と人は、はるか昔から共生し、今も家族の一員として私たちの生活に寄り添っています。

感染症の影響により自宅を過ごす時間が長くなり、癒やしを求めペットを飼う人が増えています。需要が高まる一方、経済状況の悪化や世話の負担などによる飼育放棄が問題になっています。

私たちには、今後の生活の変化まで見据え、命を扱う責任があります。人よりも寿命が短い動物と共に暮らす限り、必ずやってくる最期の時まで飼育する覚悟が必要です。

9月20～26日は動物愛護週間。動物が好きな人も苦手な人も、そして動物自身も幸せに暮らせるよう、一人一人ができることを考えてみませんか。

Zoom Up

買い物時のサービスで子育てを応援

子育てパスポートが電子化

子育て世帯が店舗でお得なサービスを受けられる「AYUCO」が、10月から電子化します。申請や提示が簡単になり、授乳室やお湯の提供の有無など、店舗の子育てサービスも確認できるようになりました。買い物などに出掛けやすい環境づくりで、子育てしやすいまちを目指します。

子育てしやすいまちで在り続けるためには、行政の支援や周囲のサポートが欠かせません。市ではこれまで、おむつの無料支給や、中学生までの医療費助成などの支援体制を整えてきました。

中でも、日ごろの買い物や食事で割引やお得なサービスを受けられるのがAYUCOです。18歳未満の子どものいる世帯が登録でき、約370のサポーター店舗で割引やドリンクのサービスを受けられます。

ビス、来店ポイントが増えるなどの特典が受けられます。

手続きが迅速化、検索機能も充実

AYUCOは導入から15年間、紙のカードで運用してきましたが、手続きの簡素化や利便性の向上を目指し、10月に電子化します。以前は窓口での申請からカードの受け取りまで約2週間

かかっていました。10月以降は窓口へ行かなくてもスマートフォンから申請できるため、その日から使えるようになります。

電子化に伴い、使える店舗の種類や場所、特典内容などの検索機能を追加。授乳室やおむつ交換台の有無、粉ミルクのお湯の提供など、店舗が実施する子育てサービスも検索でき、子どもと一緒に安心して出掛けられます。

AYUCOを使っている茅野理枝さん（36・松枝）は「紙のカードはなく



スマートフォンの画面を見せるだけで割引などのサービスが受けられる

AYUCOでできること

画面を見せるだけで、市内約370店舗でお店それぞれのお得なサービスが受けられます。

- サービス例** 全商品5%割引、お菓子やジュースのサービス、買い物ポイント2倍など
- 対象** 18歳に達する日以降の最初の4月1日を迎えるまでの子どもと同居する保護者
- 費用** 無料
- 申請** 市HPまたは右の二次元コードから申し込み。電子申請のみ。紙のカードを持っている方も再申請が必要（9月に案内を送付）



子育て世帯を支援しながら、商業の活性化にもつながるAYUCO。市では今後も商業の振興に取り組み、活気あるまちづくりを進めていきます。

子育て世帯を支援しながら、商業の活性化にもつながるAYUCO。市では今後も商業の振興に取り組み、活気あるまちづくりを進めていきます。

しがいだった。特典内容も冊子で調べていたので、ネットで見られると便利。キャッシュレス決済を使うことも増えているので、支払いと提示をスマートフォンでできるのはうれしい」と電子化に期待を寄せます。

AYUCOサポーター店舗募集

サポーター店舗に登録して、子育て世帯を応援しませんか。

- 登録無料、専用端末などの導入不要
- AYUCOのHPに店舗のページを開設でき、セール情報などの発信も可能

対象 事業趣旨に賛同し、割引や特典などのサービスを提供できる店舗

申請 市HPまたは右の二次元コードから申し込み。電子申請のみ

▲申し込みやサポーター店舗一覧はこちら

新型コロナウイルスワクチン接種関連情報

希望する方は忘れずに予約を

集団接種会場でのワクチン接種予約を受け付けています。接種を希望する方は、予約をお願いします。

接種会場 イオン厚木店 6階
接種期間 11月30日まで 10～18時

- 1回目の予約時、3週間後の同じ曜日・時間に2回目を自動予約します。
- 厚木市に住民登録がない方は、集団接種会場の予約はできません。個別接種の医療機関で予約してください。

インターネット予約

- 市HPのトップページまたは右の二次元コードから予約サイトへアクセス
- 接種券に記載の接種券番号(10桁)と、接種する方の生年月日を入力後、案内に沿って日時を選択。氏名、電話番号などを入力して予約完了

電話予約

接種券を用意し、専用ダイヤルへ連絡。自動応答

市ワクチン予約専用ダイヤル ☎050-3198-0218

接種券が届かない方、転入した方は、コールセンターへ連絡してください
 《受付時間》8時30分～17時15分（土・日曜、祝日を含む）

☎新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0570-054-666



絵の具の感触や色の混ざり方を楽しみながら学ぶ園児たち

Zoom Up

11月から2022年度の新入園児を募集 特色ある幼稚園で楽しく学ぶ

子どもの預かり施設の需要が高まり、幼稚園でも預かり保育などのサービスが充実しています。市内では17の幼稚園が、それぞれ特色ある教育を実施。見学や体験入園で、子どもに合った施設を選んでみませんか。

就学前の学びの場

共働き世帯や核家族などの増加で、保育施設の需要は年々高まっています。それに伴い市内の幼稚園では、9〜14時の教育時間以外にも預かり保育を実施。夏休みなどに子どもを預かる園もあり、共働き世帯にも利用しやすい環境の整備が進んでいます。

保育所は、仕事や病気などで子どもを見るのが難しい保護者に代わり保育する児童福祉施設です。一方、幼稚園は就学に向けた教育施設です。自然との触れ合いを大切にしたり、温水プールを使ったりするなど、園ごとに特色ある教育に取り組んでいます。

市内の幼稚園で働く神崎千夏さん(30)は「幼稚園は、遊びながら集団行動や自ら考え行動する力を培う場所。年長になると就学を意識し、数字や文字などに親しみが持てる取り組みもしている」と話します。

自分に合った選択を

幼稚園や保育所に加え、市内には教

育と保育を一体的に実施する認定こども園もあります。園によって開園時間や保育・教育の方針などが異なるため、子どもや家庭の状況に合った預け方を選びます。

市では、園の制度や使い方など、保育施設の相談を受ける保育コンシェルジュをこども育成課・保育課に配置。随時相談を受け付けています。

子育てしやすい環境づくり

他にも共働き家庭などの支援として、幼稚園の教育時間の前後に子どもを預けられる幼稚園送迎ステーションがあります。バスで朝と夕方に、各園とあつぎ市民交流プラザ内の託児室を送迎し、開園前後の保育を補います。朝・夜どちらかや、一度だけの利用もできます。加えて19年には、幼児教育・保育が無償化。経済面での負担も軽くなっています(下欄参照)。

10月からは、22年度の新入園児の願書の受け付けが始まります(左欄参照)。見学や体験をして、幼稚園を学びの場の候補にしてみませんか。

こども育成課 ☎25-2262

10月15日～ 幼稚園の入園願書の配布をスタート

2022年度の新入園児の願書の受け付けが始まります。願書や募集要項は、各園で配布します。

対象 3歳～就学前の子ども

開園時間 7時30分～19時

教育時間 9～14時(時間外は預かり保育)

保育料 無償

対象や時間、保育料は園ごとに異なります。見学の申し込みなど、詳しくは希望の園にお問い合わせください。

幼児教育・保育無償化の概要

対象施設 ①認定こども園②給付型幼稚園③私学助成幼稚園
希望の園が①～③のどれに当てはまるかは、右の二次元コードで確認できます。

対象額 ①②全額③月額2万5700円まで

バス、制服、給食、日用品、教材、行事参加などの費用は対象外

対象者 3～5歳



詳しくは [厚木 幼児教育・保育の無償化](#) 検索

子育てガイド 出産や育児の情報が満載 おおきくなあ～れをリニューアル

子育ての情報を掲載する冊子をリニューアルします。電子でも見られるためスマートフォンなどを使い、いつでもどこでも確認できます。

- ①お役立ち情報-地域ごとの散歩マップなど
②妊娠が分かったら-妊娠の届け出や母子健康手帳の交付など
③赤ちゃんが生まれたら-出生届や出産育児一時金など
④子育て支援-子育てパスポートAYUCOやおむつ等宅配事業など
⑤子ども・子育て支援制度-幼児教育・保育の無償化など
⑥保育所・幼稚園・小学校のこと
⑦育児や子育ての相談窓口
⑧救急医療・医療関係のこと

《配布場所》市民課や児童館、公民館などの公共施設

公民館でも利用可能に

公衆無線LANサービス 「Atsugi Free Wi-Fi」

災害時の情報収集や公民館の利便性向上のため、無料で使える公衆無線LANを整備しました。

利用可能公民館 厚木北公民館を除く15館(分館を含む)

他にも、市役所本庁舎や本厚木駅・愛甲石田駅周辺など14カ所で使えます。利用できる場所には右のマークを掲示しています。



利用方法 (スマートフォンの操作画面イメージ)

① スマートフォンなどのWi-Fi設定で「Atsugi_Free_Wi-Fi」を選択し、WEBブラウザを開く

② 利用には、Eメールアドレスの登録または、ソーシャルネットワークサービスでのログインが必要

③ 登録やログインの際に注意事項に同意し、完了すると公衆無線LANに接続可能

☎情報政策課 ☎225-2447

9月はがん征圧月間 病と共に生きる

医学の進歩や生活習慣の改善などで平均寿命が延びている現代では、2人に1人が生涯でがんにかかるかかるといわれている。これからは長い人生のどこかの時間、病と共に生きるのが当たり前になるのかもしれない。特集では、罹患経験をきっかけに現役世代のがん患者を支援する活動を始めた市民の姿から、病と共に豊かに生きることを考えたい。

健康づくり課 ☎225-2201

「まず自分の得意なことやできることを棚卸して、整理してみよう。市内のカフェの、ひとときわ光の一角。吉田ゆりさん(40・妻田西)が、柔らかな笑顔で相談者と話していた。吉田さんは、相談者に合った仕事を一緒に考えるキャリアコンサルタントトとして働きながら、がんにかかった現役世代を支援する団体「がんと働く応援団」の代表理事を務めている。

「子育てで育った語学堪能な母が、文化の違いや子育てのため思うように活躍できなかった姿を見ていた吉田さん。」「活躍できる人がいるのに、環境が整っていないのはもったいない。人と企業どちらも幸福になれる社会にしたい」と、キャリアコンサルタントを志した。大学卒業後は、イベント運

役に立てない無力感で動けなくなった。そんな時、看護師の妹が、別の医師にも意見を聞くセカンドオピニオンの手続きを進めてくれた。医師に「化学療法は副作用があり、手放さなければいけないこともある。あなたは子どもとの時間を選んだんですね」と言われた。将来への不安で押しつぶされそうだったが、「自分なりの一番いい選択ができた」と思えて、すんと楽になった。それから、自分の経験を未来に生かす方法を考える方向に気持ちが切り替わった。

「子どもにも病気のことをしっかり説明するのが大人の役目」と話す

手術が無事終わっても、医師同士でも治療方針の意見が割れる中、自分で決断しなければならなかった。子どもの預け先が見つからず化学療法は諦めたが、再発の不安や、好きな仕事で人の

闘病を経て、がんが若い世代にも身近な病気だということや、生活が一変する大変さを実感した吉田さん。「治療と他の生活を両立させられる社会にしたい」という思いから、19年にがん患者向けセミナーなどで知り合った当事者・支援者・医師など7人で「がんと働く応援団」を設立した。現在は20人で、個別相談や企業・学校向けの講演などを実施している。吉田さんは「がんは誰にでも起こりうるライフイベント。みんなが正しい知識を持ち、災害と同じように備えることで、いざという時に大切なものを諦めなくて済むはず」と力を込める。



「子どもにも病気のことをしっかり説明するのが大人の役目」と話す

「あ、虫がいるよ」「本当だ。自然が好きな娘の鈴ちゃん(5)と一緒に、季節の移ろいを感じながら川沿いを歩く。母や妻として、職業人として、趣味を楽しむ個人として。人は、たくさん役割を持っている。家族も仕事も好きなことも、全部同じくらい大切」と話す吉田さん。愛娘の手を取り前へ進む足取りは力強く、軽やかだ。



相談は病気のことだけでなく、将来への不安や仕事のことなどさまざま



治療で脱毛した方向けの外見ケアの動画を作成した



歯科衛生士専門学校での学生向けの講演



団体のスタッフ関係者(右)は「吉田さんは明るくて、人が集まってくる」と話す

がんは不治の病ではない
東名厚木病院 外科部長 日野 浩司 医師

検診でがんを早期に発見できれば、通院で治療できる、費用が安く・時間が短く済むなど多くの利点があり、完治も期待できます。以前、がんは、不治の病と思われていました。しかし、医療技術・設備の向上で生存率は上がっています。抗がん剤や放射線治療などの副作用を抑える薬も良くなっているため、仕事などの普段の生活と治療を両立している人も多くいます。

医療が進歩しても、適切な生活習慣による予防と、早期発見が大切なのは変わりません。正しい知識を身に付け、検診を定期的に受けましょう。

がんを知ろう
がんの正しい知識を知るための特設コーナーを作ります。 ☎健康づくり課 ☎225-2201

①がん啓発コーナー
《場所》健康づくり課窓口
《配布物》がんを知れる冊子、「現代世代のためのがん防災マニュアル」など

②がん予防図書展
《場所》中央図書館
《期間》9月1~30日 8時30分~17時15分

ピンクライトアップ2021
ピンクリボンかながわが県と協力して主催する、施設や建物を桃色に照らす催しです。乳がんの早期発見・治療のため定期的な乳がん検診を促すピンクライト活動の一環で行われ、市では、本厚木駅前デジタルサイネージを5分に1回桃色に彩ります。

がんにかかる前に

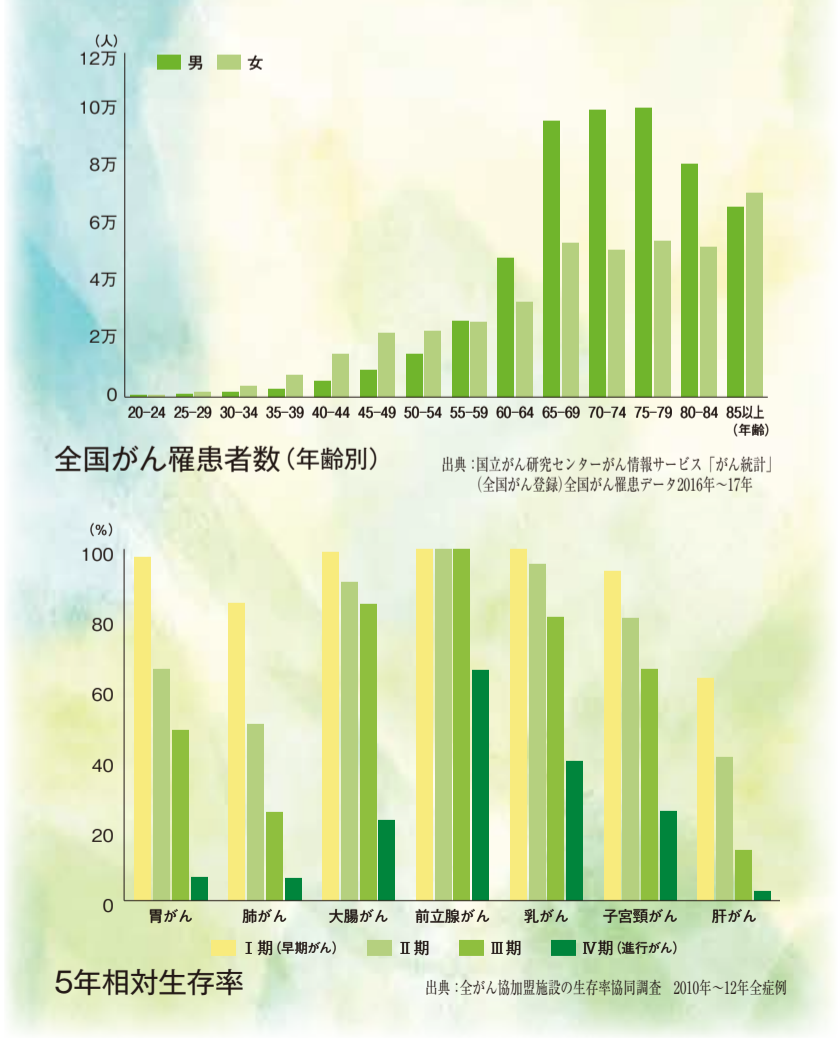
- 定期的な検診を
検診で早期発見・治療をすることで、生存率が上がります(右欄グラフ参照)。定期的に受診しましょう。対象者には毎年3月ごろに集団検診の申込書を、6月下旬に受診券を送ります。「要精密検査」の結果が出たら、必ず検査しましょう。がんが進行して生存率が下がるリスクがあります。
- 《対象》40歳以上(子宮は20歳以上、一部50歳以上)
《受け方》医療機関での施設検診、保健福祉センターでの集団検診
●施設検診=受診券に掲載の医療機関で申し込み。集団検診=申込書を4月下旬までに健康づくり課へ(2021年度は締め切り)。
- 経済面のサポートを知る
一定額以上の医療費が数カ月後に返金される「高額療養費制度」や、事前申請で高額療養費を立て替えずに済む「限度額適用認定」などの制度があります。加入の健康保険の支援や勤め先の就業規則を確認しておきましょう。●国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入の方は国保年金課 ☎225-2120 (75歳以上 ☎225-2223)。

がんにかかったら

- 正しい情報を得る
インターネットは、真偽が分からないことや極端な話であふれています。主治医やセカンドオピニオンの医師、総合外来の専門家など、信頼できる人に相談しましょう。国立がん研究センターや県ホームページなどでも情報を発信しています。
- 市内のがん相談支援センター
治療の詳細や費用、副作用、薬の疑問などを無料で相談できます。
- 《受付時間》電話は平日9~16時
・東名厚木病院 (直接または電話、HPの問い合わせフォーム) ☎229-2552
・市立病院 (電話予約制) ☎221-1570

市民協働提案事業
がんと仕事の両立をサポート
市民協働提案事業は、市民活動団体と市が地域課題の解決に向け取り組む制度です。がんと働く応援団と市は、次の事業を実施しています。

内容
・市民向けのがんの知識を備える講習会
・がん罹患者のための復職前ワークショップ など
詳しくは [がんと働く応援団](#) 検索



身近な古墳の歴史を知る

玉川小学校で古墳を学ぶ公開授業を開催



学芸員の話に聞き入る児童や保護者たち

玉川小学校で、校庭に隣接する「金井古墳」の特徴などを市の学芸員から学ぶ公開授業が開催されました。6年生30人と保護者や地域住民ら13人が、古墳の歴史や特徴などを学びました。

授業は、社会科学の授業で学んだ縄文・弥生・古墳時代などの歴史を、身近な場所に当てはめて考える発展学習として初めて開催。この古墳が県下最大規模の石室を持つことや、古墳時代の七沢地区の様子が紹介された後、出土した太刀や首飾りの実物なども披露されました。

6年生の福澤寿綾さんは「校庭のそばに古墳があると知らなかった。出土品がそのままの形で残っているすごい」と話しました。



文化会館で昇進記念落語会も開催

落語家の柳家三郎さんが真打昇進を市長に報告

「市内出身の方が活躍されていることを大変うれしく思う。さらなる躍進を期待している」と話しました。

三郎さんは8月下旬、文化会館で昇進を記念した落語会を開催し、故郷に錦を飾りました。



着物姿で市長に報告した柳家三郎さん

厚木市出身の落語家・柳家三郎さんが、真打昇進を小林市長に報告しました。三郎さんは依知中学校の卒業生で、2005年に柳家三番に弟子入り。09年に二ツ目となり、今年3月に真打昇進を果たしました。

三郎さんは「仕事で日本各地に行く機会があり、厚木を離れたときに家族やふるさとのありがたみを感じている。多くの人に厚木の魅力を伝えたい」と報告。小林市長は

災害などを想定し連携を確認

プロのドローンパイロットが消防本部と合同訓練

消防本部は7月、市とドローンの活用に関する包括連携協定を結ぶスカイジョブ合同会社との訓練を実施しました。消防訓練場で職員8人が、同社のパイロット・高梨智樹さん(22・戸室)から手ほどきを受けました。



職員にアドバイスする高梨さん(右)

訓練は、隊員の操縦技術の向上と、連携強化を目的に実施。基本操作に始まり、自動で機体を維持する機能を切って操縦するなどの高度な技術の習得にも取り組みました。高梨さんは「一人一人に直接アドバイスできた。地道な訓練を続け、高い技術を習得してほしい」と期待を込めました。

同社は8月、消防本部の要請を受け、宮ヶ瀬湖での水難救助活動などにも協力しています。

子どもたちと選手が画面でつながる

飯山小でサッカーNZ代表とオンライン交流

東京五輪に先駆け市内で事前キャンプを実施していた、サッカーニュージーランド(NZ)代表選手が、オンラインで子どもたちと交流しました。飯山・戸室・上依知小学校の児童たちは、画面越しに選手たちのリフティングなどのデモンストレーションを見たり、激励のメッセージを送ったりするなどして交流を楽しみました。

オンライン交流をした児童たちは「選手が質問に答えてくれてうれしかった」「NZに興味を持った」と話しました。



飯山小では児童たちがソーラン節を披露

男子サッカーNZ代表チームは、初の決勝トーナメント進出を果たし準々決勝で日本代表と対戦。PK戦で敗れたものの、記憶に残る好試合を見せました。

アツギ X NEW ZEALAND ホストタウン通信

厚木からも送ったパラリンピック聖火

8月24日、国立競技場にともされたパラリンピックの聖火は、発祥の地・イギリスで採火された火と、全都道府県から集まった火で生み出されています。県では、全市町村から火を集め「ともに生きる社会かながわの火」として、東京に送り出しました。市では、太陽光で熱をつくるソーラークッカーで火をおこし、県に渡しました。



ソーラークッカーでの採火の様子

厚木市は、車いすラグビーNZ代表選手が市を訪問した時の交流や、パラスポーツの普及活動などが認められ、共生社会ホストタウンに認定されています。交流で得た体験を未来に引き継いでいきます。



採火した火はランプに入れて県に届け

東京オリンピック・パラリンピック(東京五輪)に向けて、ホストタウンとなったニュージーランドとの交流事業を紹介します。

ひとまち 元気

市長 小林 常良



山田選手には表彰盾などを贈った

7月27日、東京五輪ソフトボール決勝。上野投手の投球を打者が打ち上げ、ボールがキャッチャーミットに収まると、グラウンドに歓喜の輪が広がりました。そこに、センターのポジションから駆け寄った山田恵里選手。3歳まで厚木市で過ごし、厚木商業高校でソフトボールを始め、市にゆかりのある選手です。

山田選手は13年前の北京五輪に続き主将を務め、2大会連続の金メダル獲得に貢献されました。

表彰式で支えてくれた人への感謝を語った後、「希望の光になりました」と話してくれた山田選手。先輩を見つめる後輩たちのキラキラとしたまなざしが、その功績を物語っていました。

自国開催で、金メダルを期待される中、重圧は計り知れないものだったと思います。重圧を受け止め、懸命にプレーする姿に、私を含め多くの人が胸を打たれたのではないのでしょうか。

表彰式で支えてくれた人への感謝を語った後、「希望の光になりました」と話してくれた山田選手。先輩を見つめる後輩たちのキラキラとしたまなざしが、その功績を物語っていました。

ル獲得に貢献されました。市では、その功績をたたえ、8月11日に母校の厚木商業で特別表彰を贈りました。表彰式には、後輩のソフトボール部員の皆さんも参加していただき、共に金メダル獲得をお祝いしました。

タウンガイド

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

☎=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号
 ㊚=ファクス番号 ㊚=Eメール HP=ホームページ
 ㊚=講座予約システム(㊚印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「㊚」と記されたものは、申し込み可)
 市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

あつぎのしゃしん。



「ヒマワリと圏央道」

#7月19日撮影
 #向日葵
 #下告知
 #niceatsugi
 広報課公式インスタグラムで公開中



新型コロナウイルス感染症に関する県の相談窓口

新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル(24時間対応)

感染の不安のある方、健康・医療の相談、診療ができる医療機関の案内など

☎0570-056-774

新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合や、利用に制限のある施設があります。市HPで随時お知らせします。

子どもたちと楽しく働こう・保育のしごとオンライン就職相談会

9月25日、13～16時。市内で働く保育士が各園の特色を紹介しながら就職のアドバイスをする。市内の保育施設に就職を希望しビデオ会議ツール「ZOOM」が使える方。無料。☎9月15日までに市HPから申し込み。☎保育課☎225-2768。

応急手当普通救命講習会(小児・乳児対象)

10月9日、9～12時。消防本部。応急手当の重要性、心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住在勤在学

の中学生以上10人。無料。☎9月1～9日に救急救命課☎223-9365へ。抽選。☎2041033

9月10日は「屋外広告の日」

屋外に設置されている広告物には、掲出位置や大きさなどのルールがあります。設置するには条例に基づく許可が必要なため、事前に相談してください。ルールを守ってきれいなまちをつくりましょう。☎都市計画課☎225-2401。

9月10～16日は自殺予防週間「こころ、元気ですか？」

ストレスの多い現代社会では、自殺は誰もが直面し得る身近な問題です。早めに気づき、対応する

参加者募集 あつぎマラソンon the web



今年にあつぎマラソンは感染防止に配慮し、オンラインで開催します。完走者には抽選で、賞品が当たります。スポーツの秋、楽しく体を動かしましょうか。☎スポーツ推進課☎225-2531

《種目》ハーフマラソン(21.0975km)

《対象》高校生以上1500人

《実施期間》11月22日～12月5日

《ルール》スマートフォンにGPSトレーニングアプリ「TAÏTA」をダウンロードし、期間内にハーフマラソンの距離を走る(複数回に分けての走行も可)。制限時間なし。

《賞品》申し込み時に選択したコースごとに抽選

Aコース=市内で使える入場券、チケットなど 115点

Bコース=市内の名産品・食品など 95点

Cコース=厚木のお酒(未成年を除く) 40点

Dコース=スポーツグッズなど 194点

《参加費》2720円(エントリー料含む)。

参加賞(Tシャツ、タオル)あり。

☎9月1～30日にランネットHPで申し込み、入金。先着順。



ことが大切です。一人で抱え込まずに相談しましょう。

《臨床心理士による「いのちのサポート相談」》①9月21日、13～16時 ②10月7日、9～12時。保健福祉センター。臨床心理士による面接や電話でのこころの健康相談。☎事前に健康づくり課☎225-2201へ。先着順。

現役薬剤師が教える！くすりのはなし

薬に関する疑問を現役薬剤師が解説する動画を、市公式YouTubeチャンネルで公開しています。☎国保年金課☎225-2125。

市議会正副議長が決定

8月6日の市議会第5回会議で、

議長に井上武氏(ネクストあつぎ)、副議長に渡辺貞雄氏(あつぎみらい)が選出されました。井上氏は、副議長をはじめ、議会運営委員会や市民福祉常任委員会の副委員長などを歴任。4期目。55歳。幸町在住。渡辺氏は、総務企画や市民福祉常任委員会の委員長などを歴任。3期目。72歳。飯山在住。☎議会総務課☎225-2700。



議長 井上武氏



副議長 渡辺貞雄氏

みんなの声でつくるまち

《パブリックコメント》

■市立小・中学校施設整備指針

☎教育施設課☎225-2427・FAX223-0086・㊚7900@city.atsugi.kanagawa.jp。

◆心身障害者福祉手当支給条例の一部改正

☎障がい福祉課☎225-2221・FAX224-0229・㊚2100@city.atsugi.kanagawa.jp。

《閲覧期間》9月1日～10月1日《閲覧場所》各課窓口、市政情報コーナー、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、中央図書館、あつぎ市民交流プラザ、保健福祉センター、市HP《応募資格》■なし◆市内在住在勤在学または市内で活動する法人・個人・団体《応募方法》閲覧場所にある用紙で確認。

9/9スタート ご当地ナンバープレート

あつぎ 元気Wave
9/1～CATVで放送

市で交付する原動機付自転車などの標識に、ご当地ナンバープレートを導入します。新規登録だけでなく、現行プレートとの交換も無料で受け付けます。☎市民税課☎225-2012

《交付開始》9月9日 8時30分～

《場所》市民税課(9月9・10日は市役所本庁舎3階特設会場)

《対象車種・ナンバーの色》

原動機付自転車 第1種(総排気量50cc以下) ・白色
 第2種乙(総排気量50超～90cc) ・黄色
 第2種甲(総排気量90超～125cc) ・桃色
 ミニカー(総排気量20超～50ccで、輪距が50cm超) ・青色

☎必要書類などをもち、直接会場へ。

《必要書類など》

新規=販売証明書または譲渡証明書(標識交付証明書または廃車申告受付書を添付)、届出者の本人確認書類

交換=使用中のナンバープレート、標識交付証明書、届出者の本人確認書類



デザインには、市マスコットキャラクター「あゆこちゃん」と、市の街並みを配置

ホット インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集中

厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報課☎225-2043

8月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆厚木できれいな星空が見られると知り感動した/30代女性 ◆中心市街地の魅力ある街づくりに期待。使い勝手の良い複合施設を目指してほしい/70代以上男性 ◆ワクチン接種のキャンセル情報がLINEで分かるのはとても良い/40代女性 ◆子どもとどう夏休みを過ごそうか悩んでいたの、市内で楽しめる情報はありがたい/30代女性 ◆熱海の土砂災害のとき厚木市も救助に貢献していたと知りうれしく思う/50代男性

編集後記

祖父を亡くした経験からがんは不治の病という印象を持っていましたが、そうではないと知りました。正しい知識がないと、必要以上に大きな反応をしてしまい、かえって困惑したり、本当に相談したいことが言えなくなってしまったりするそうです。今は家族や友人に患者はいませんが、いざという時に相手に寄り添えるよう、まずは正しい情報を知り、自分の体を調べることから始めようと思います/佐久間



8月15日の大雨で増水した玉川

9月1日は防災の日 風水害対策

いざという時に 備えて

風水害や地震などの災害が起きた時、事前の備えが皆さんの命や財産を守ります。改めてできることを見直しましょう。

☎危機管理課 ☎225-2190

！ハザードマップを確認
洪水・浸水・土砂災害の危険が

ない → **①在宅避難**

ある ↓

自宅の安全が確認できる場合
主な判断基準

- 洪水・浸水ハザードマップで危険性が高い区域に入っていない
- 土砂災害ハザードマップで警戒区域に入っていない
- 浸水深より居室が高い（自宅が2階建て以上の建物）
- 自宅が鉄筋構造など強固な造りになっている

※上記の項目などを総合的に見て判断してください。

密集を避けられ、避難できる場所がある → **②分散避難**

ない ↓

安全な知人宅、ホテルなどが近くにある場合
事前に確認

- 災害が迫ったときすぐに避難できる距離にある
- 事前に避難する旨の了解を得る
- 避難時に必要な物品（防災ポケットブック参照）を用意する
- ホテルなどは空室状況を事前に確認する

① 在宅避難

左欄の「主な判断基準」を見て自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。
..... 想定最大浸水深

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

② 安全な親戚・知人宅への分散避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

親戚・知人宅

③ 行政が指定した避難所へ

公民館 小・中学校

持って行く物
・マスク
・消毒液
・体温計
・スリッパ など

② 安全なホテル・旅館への分散避難

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。

ホテル 旅館

普段からどう行動するか決めておきましょう

③ 避難所

●車中避難
冠水してから車で移動するのは大変危険です。車中避難するかどうかは、早い段階で判断しましょう。
また、車中避難できる場所を事前に確認しておきましょう。

●ベットと避難
ベットは避難所に同行できますが、アレルギーがある人などがいるため、同室はできません。キャリーケースを持っていきましょう。

事前の備えに役立つ情報を掲載

①ハザードマップ
洪水・浸水・土砂災害の危険度

②防災ポケットブック
持ち出し品や避難経路の例など
危機管理課や市政情報コーナーなどに設置。市HPにも掲載。

自然歳時記

●ミゾホオズキ●
ハエドクソウ科

名は、湿地や溝に生え、果実がホオズキのような形になることから。対生する上部の葉の脇から淡黄色の清楚な花を咲かせる。枝分かれし高さ10~30cmほど/あつぎこどもの森公園で見つけた。 写真・文 吉田文雄



あつぎこどもの森公園の水路の澄みきった水は、尾根から谷へと縦横に流れていた。スゲやミゾソバ、ミズタマソウ、セリなどが生えている。水際には、ホタルが産卵に使うミズシダゴケやコツボゴケが生え、水の浄化に役立っていた。ふと見ると、小さな筒状の黄色い花が咲いていた。湿地一面に咲き誇っていて、水と花の美しさに心奪われ時の経つのを忘れた。ミゾホオズキは、七沢や南足柄市で見掛けたことがあるが、いつも暑さを忘れて見入ってしまう。果実がホオズキのように優しく膨らむのも面白い。何げなく咲く花を大切にしたい。

厚木市の人口 (8月1日現在) **世帯数** 10万1410世帯 (前月比24世帯増) **人口** 22万3966人 (前月比24人減) 男11万5398人・女10万8568人